

2020年6月26日

各位

会社名 株式会社ミスミグループ本社
代表者名 代表取締役社長 大野 龍隆
(コード番号:9962 東証第一部)
責任者役職名 常務取締役 CFO 男澤 一郎
(TEL:03-5805-7401)

(訂正・数値データ訂正)「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2020年5月7日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正の理由

記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、提出済みの「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を訂正させていただくものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所は下線を付して表示しております。

<添付資料3ページ>

1. 経営成績等の概況

(3)当期のキャッシュ・フローの概況

・キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、166億5千9百万円の支出となり、前年同期に比べ2億9千5百万円支出が減少いたしました。投資活動によるキャッシュ・フローの主な内訳は、固定資産の取得による支出が 184億4千2百万円、定期預金の預入による支出が82億9千1百万円、定期預金の払戻しによる収入が99億8千7百万円、敷金及び保証金の差入による支出が6億9千2百万円であります。

【訂正後】

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、166億5千9百万円の支出となり、前年同期に比べ2億9千5百万円支出が減少いたしました。投資活動によるキャッシュ・フローの主な内訳は、固定資産の取得による支出が 180億1千8百万円、定期預金の預入による支出が82億9千1百万円、定期預金の払戻しによる収入が99億8千7百万円、敷金及び保証金の差入による支出が6億9千2百万円であります。

<添付資料11ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位:百万円)		
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△21,414	△18,442
固定資産の売却による収入	46	475
定期預金の預入による支出	△27,940	△8,291
定期預金の払戻による収入	32,920	9,987
敷金及び保証金の差入による支出	△1,051	△692
敷金及び保証金の回収による収入	415	123
その他	69	180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,955	△16,659

【訂正後】

(単位:百万円)		
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△21,414	△18,018
固定資産の売却による収入	46	51
定期預金の預入による支出	△27,940	△8,291
定期預金の払戻による収入	32,920	9,987
敷金及び保証金の差入による支出	△1,051	△692
敷金及び保証金の回収による収入	415	123
その他	69	180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,955	△16,659

以上